



平成26年 9月 24日
湯川村・会津坂下町
郡山国道事務所
阿賀川河川事務所

会津の新たな拠点 道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」オープン ～平成26年10月2日(木)14時開所～

- 平成26年10月2日(木)14時に、湯川村・会津坂下町と郡山国道事務所・阿賀川河川事務所が整備を進めてきた、かわまちづくり・河川防災ステーションと一体となった、道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」が開所します。
- なお、開所に先立ち、同日10時より開所式を執り行いますのでお知らせします。

1. 開所式典

〈日時〉：平成26年10月2日(木) 10:00～

〈位置図〉

〈会場〉：道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」内
(福島県 河沼郡 湯川村 大字 佐野目 地内)

〈主催〉：湯川村・会津坂下町

〈内容〉：別紙1 式次第

別紙2 施設概要

別紙3 会場案内



2. 一般開放

〈日時〉：平成26年10月2日(木) 14:00～

※14時まで一般の方は道の駅駐車場を利用することはできませんので、道路上での路上駐車はしないようお願い致します。

≪ 発表記者会：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ ≫

【問い合わせ先】

○湯川村役場 地域振興課長	よし だ ひで ひこ 吉 田 秀 彦	電話(直通)：0241-27-8831
○会津坂下町役場 政策企画班長	ふな き けんじ 舟 木 健 治	電話(直通)：0242-84-1504
○国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所		電話(代表)：024-946-0333
副所長(管理)	ふなやま よし ひろ 舟 山 義 広 (内線 205)	
交通対策課長	ながさき ゆうじ 長 崎 有 司 (内線 471)	
○国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所		電話(代表)：0242-26-6441
副所長(技術)	な ぐも かつ ひこ 南 雲 克 彦 (内線 204)	
北会津出張所長	は せがわ とおる 長谷川 徹	電話：0242-56-2315

かわまちづくり・河川防災ステーションと一体となった

道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」開所式

日時：平成26年10月2日(木) 午前10時00分～

会場：道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」内

(福島県 河沼郡 湯川村 大字 佐野目 地内)

式次第

(湯川村子供達による湯川薬師太鼓^{わかみやちまんくみ}「若宮八幡組」)

- 一、 開 式
- 一、 式 辞
- 一、 あ い さ つ
- 一、 来 賓 祝 辞
- 一、 来 賓 紹 介
- 一、 テープカット
- 一、 くす玉開披
- 一、 閉 式

施設概要

会津の新たな拠点 道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」

- 道の駅「あいづ ^{ゆがわ あいづばんげ} 湯川・会津坂下」
- 「佐野目地区かわまちづくり」による親水空間
- 会津地方初の「阿賀川河川防災ステーション」

- ・上記3つの事業を自治体（湯川村、会津坂下町）・河川管理者・道路管理者が、一体となり整備を実施したのは、東北では初めての拠点整備事業となります。
- ・当該施設周辺には、国道49号及び福島県が進める大川喜多方サイクリングロードの他、磐越道の新鶴SIC及び会津縦貫北道路の湯川南ICが近くにあり、今後地域の交流拠点として期待されています。
- ・当該施設は、「道の駅」の3つの機能（休憩機能、道路情報発信機能、地域連携機能の他、地域の課題解決を図るため、経済活動に資する地域交流振興、観光振興に向けた情報発信機能の強化と共に災害時又は冬期交通障害時の活動拠点や一時避難所としての機能の確保を目指していきます。また、地域住民の親水エリアとして、レクリエーションの場に活用されることとなります。



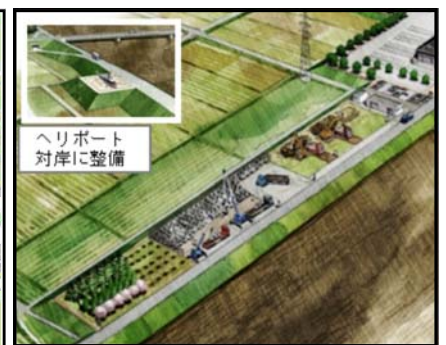
かわまちづくり



道の駅



河川防災ステーション



道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」



拡大図



※14時まで一般の方は道の駅駐車場を利用することはできませんので、道路上での路上駐車はしないようお願い致します。